

情報表現システム技術開発論

Technical Development for Information Expression System

学期 集中		講義室：(凸版印刷小石川ビル)			
担当教員	小川 恵司	研究室	連携大学院 凸版印刷	オフィス7-	
科目の概要	フォント、組版、レイアウトなどの印刷における情報表現技術について演習を交えながら講義するとともに、データベースやネットワーク技術を調査分析し、マルチメディア系も含めた領域に対して、この表現技術のシステム的な応用について考察する。				
授業予定	第1日目：印刷メディア概論 第2日目：文字、文字コード、書体 第3日目：行組版とページ組版、CTS (Computerized Typesetting System) と DTP (DeskTop Publishing) 第4日目：文書構造定義とマルチメディアへの応用				
達成目標	テキストを中心とする情報伝達において、正確性や効率性等の視点からそのベースとなる表現技術に対する理解を深め、今後情報伝達に係わるシステムを構築するに際し、制作者や情報を受け取る者の立場で開発するための基本が修得できる。				
評価の方法	レポート				
教科書または参考書	講義中にプリントを配布				
テレビ会議システムの利用	無				
その他	受講者を制限する場合もある。				